

伝えよう つながろう 夢に向かって

NO.8 (2024.6.6)

□今年度の委員(8名)

こばやし 小林	まこと 信	三階小学校長
こまつ 小松	きょうこ 京子	県西部視聴覚障害者情報 センター所長
ふかわ 府川	やすゆき 要之	セブンイレブン浜田国分店長
ふくしま 福島	あきひろ 朗博	やすぎこども園園長
ささおか 佐々岡	ゆかり 由香里	浜田ろう学校PTA役員
はまの 濱野	せいいちろう 靖一郎	県立大学地域政策部准教授
みやき 宮木	りゅういち 竜一	唐鐘自治会長
やまぐち 山口	やすひろ 康弘	浜田市教育委員会 学校教育課長

島根県西部視聴覚障害者情報センター及び島根県立大学浜田キャンパスとの連携を深めるために、今年度より小松委員、濱野委員に加わっていただきました。会長は濱野委員、副会長は佐々岡委員に決まりました。

令和6年度第1回学校運営協議会

6月6日(木) 令和6年度第1回学校運営協議会を開催しました。

今回のテーマは、「浜田ろう学校の価値を高めるための取組～浜ろうフェスティバルの企画を通して～」です。4名の委員の皆様とともに、意見交換をしました。



□フェスティバルのブースでできること？

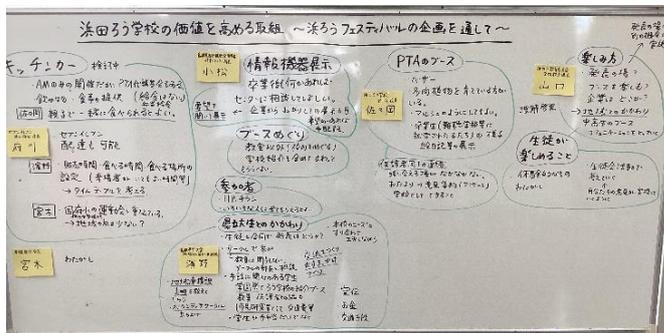
今年度の浜ろうフェスティバルは、「ブースめぐりスタンプラリー」がメインの活動です。PTA&卒業生、地域、企業、聴覚関係展示、生徒会&県立大学生にブースを作っていただきたいと考えています。委員の皆様にはその企画を考えていただきました。

「地域の難聴児の学習活動の紹介や幼稚部時期に作成した絵日記の展示はどうか。」

「在学中は支援が充実しているが、卒業後の支援はできにくくなる。子どもだけでなく、保護者にも視聴覚障害者情報センターを知ってもらえる展示を考えたい。」

「県立大学生にろう学校を知ってもらうことが大切である。10月に海遊祭にろう学校の紹介ブースをつくってみたい。将来を見据えた仕掛けをするとよいのでは。」

「浜ろうフェスティバルは、お祭りなのか、学習を見てもらいたいのか、だれが楽しむ会なのか・・・目的を明確にできるとよい。」などたくさんの意見をいただきました。



- まずは地域の方に学校へ来てもらうこと。
 - 地域の方とかかわる場面を作ること。
 - 子どもたちの主体性を大切にすること。
- を念頭に地域の方と企画を進めて参ります。